ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

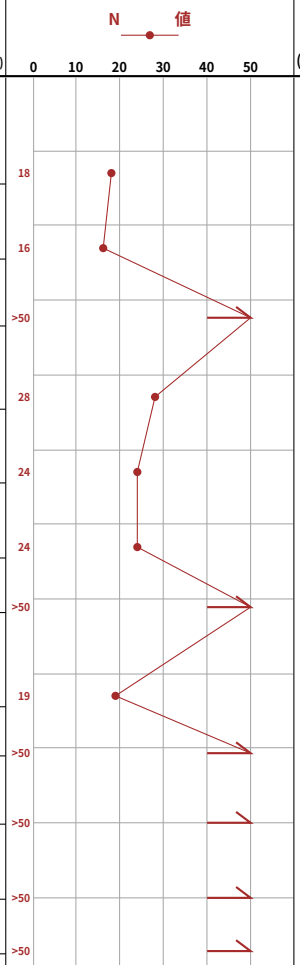
ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	BL-2	調査位置						北　緯	36 ° 37 ' 58.9000 "
発注機関	栃木県烏山土木事務所			調査期間	2008-10-27 ～ 2008-10-30			東　経	140 ° 13 ' 26.7000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	183.19 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平 0° 90° 42.00 °	使用機種	試錐機 / ハンマー落下用具
総掘進長	11.75 m								エンジン / ポンプ

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
1	180.79	2.40	2.40		崖錐堆積物 (Tl)	暗茶褐		非常に硬い	礫混じり粘性土 径φ10～30mm程度の岩片混じる 所々でφ80mm程度の粗石混じる 含水比中位　粘性上位		
2	174.49	6.30	8.70		風化砂岩 (Ss)	暗褐灰～暗灰			古生層の基盤岩 土砂状～礫状コアで採取される コアの岩芯まで風化し脆い 岩片自体も脆く割れやすい 部分的に片状～短柱状部分あり 深度8.30m付近より暗灰色呈す		10/27 10/28
3	171.44	3.05	11.75		砂岩 (Ss)	暗灰			礫状～片状コアで採取 岩片自体は硬質である クラック面も比較的に変色や粘土の付着は見られない		10/29 10/30

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	8	6	4	18／30	18
2.15	3	4	9	16／30	16
3.15	20	30		50／20	>50
4.15	7	12	9	28／30	28
5.15	6	6	12	24／30	24
6.15	5	11	8	24／30	24
7.05	35	15／3		50／13	>50
8.15	4	4	11	19／30	19
9.05	50／5			50／5	>50
10.00	50／2			50／2	>50
11.00	50／2			50／2	>50
11.70	50／5			50／5	>50



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日